

生き抜く力の育成

教育目標

自分やふるさとに誇りをもち、
夢や希望に向かう子ども
～玉っ子 みんなで チャレンジ～
○ 自ら考える子ども
○ 心豊かな子ども
○ たくましい子ども

目指す幼稚園の姿

- 一人一人の幼児にとって、楽しく満足感・達成感の味わえる幼稚園
5領域(健康・人間関係・環境・言葉・表現)を踏まえた教育を実践する幼稚園
教師にとって、楽しくやりがいのある幼稚園
保護者や地域から信頼される幼稚園
開かれた幼稚園(保護者・地域住民の協力と理解)

県(県北)の重点

- ～引き出し、認め、伸ばす教育活動～
○ 確かな学力の向上
○ 豊かな人間性・社会性の育成
○ 健やかな体の育成

大玉村の重点

- 人・自然・地域とのつながり、互いに響き合う響育
○ みんなで支え、みんな育て、みんなが育つ共育
○ 心身ともに健康で、たくましく、未来を切り拓く強育
○ ふるさとを大切に、伝統や文化を継承し、さらに新しい文化を創る郷育

幼児の実態

- 興味のあることに夢中になれる。
○ 人なつこく、おしゃべりが好きである。
○ 明るく、元気で、素直である。
● 依存心が強く課題である。
● 自己主張の強さが課題である。
● 挑戦意欲の偏りが課題である。
● 基本的な生活習慣の定着が課題である。

重点目標

- 自分で考え、進んで行動できる子ども
○ 友達と仲良くできる子ども
○ 目標に向かって挑戦できる子ども

目指す教師の姿

- 幼児理解に努め、一人一人に応じた保育により、幼児の主体性を育む教師
● 幼児一人一人を大切にできる教師
● 組織の一員として、資質向上に努め、よりよい幼稚園づくりに励む教師

1 《自分で考え、進んで行動できる子ども》

- ・ 生活に必要な行動を知り、自分から進んで取り組むことができる。(4歳児)
・ 自分で考え、意欲的に活動することができる。(5歳児)

- ① 主体的に活動する意欲を育てる。
ア 興味や関心を持ち、選べる環境を工夫する。
イ 幼児が自ら気付いて行動できる援助を工夫する。
ウ 意図的に自分で考え、判断して行動できる場面の設定を工夫する。
② 遊びを創造しようとする意欲を育てる。
ア じっくりと試したり工夫したりできる環境構成を工夫する。
イ 興味・関心をもって聴く・話す活動の充実を図る。
ウ 読み聞かせの充実を図る。(絵本の日の実施・ボランティアの活用・読み聞かせタイム等)

2 《友達と仲良くできる子ども》

- ・ 気の合う友達と触れ合いながら、一緒に遊ぶ楽しさがわかる。(4歳児)
・ 友達のよさを認め、仲間意識をもって遊びを進めることができる。(5歳児)

- ① 思いやりの心を育てる。
ア 友達と活動する楽しさを味わえる環境構成や、援助を工夫する。
イ トラブルや葛藤体験を通して、相手の気持ちを考える場面作りを工夫する。
ウ 自他のよさや違いを認め合えるクラス作りを努める。
エ 進んで気持ちのよい元気なあいさつができる環境を工夫する。
② 豊かな体験活動の充実を図る。
ア 異学年との交流活動の充実を図る。
イ 玉井小・大山幼・地域の人との交流活動の充実を図る。
ウ 自然体験の充実を図る。

3 《目標に向かって挑戦できる子ども》

- ・ 体を十分に動かして、元気に遊ぶことができる。(4歳児)
・ 目標に向かい、いろいろなことにあきらめないうで挑戦することができる。(5歳児)

- ① 自ら体を動かして遊ぼうとする意欲を育てる。
ア チャレンジカード等を活用し、いろいろなことに挑戦する楽しさを味わえる援助を工夫する。
イ 思い切り体を動かせる場と時間を確保する。
ウ 『幼児期運動指針』を意識し、遊びの中でいろいろな体の動きを楽しめる援助を工夫する。(集団遊び等)
② 健康な体作りへの意識を育てる。
ア 家庭と連携し、基本的な生活習慣の定着を図る。
イ 健康教育の指導の充実を図る。(ハンカチ携帯・手洗い・うがい・歯磨き・汗の処理・食育・進んで体を動かす等)
ウ 危険回避能力を身に付ける。

3つの基盤作り(人権教育・集団づくり・家庭地域との連携)の推進

- ・ 人権を意識した教育活動の推進(基本的指導・間接的指導・直接的指導)
・ 「聴く」「話す」ことが出来る態度の育成(受容的・共感的・支持的な人間関係の育成)
・ 困難を乗り越える態度の育成(自分なりの力を発揮し、やり遂げる態度の育成)
・ 自主性・自立性を育む教育活動の展開(自分なりに考えて行動する経験の積み重ね)
・ 支持的風土の醸成(個々の個性の尊重、受容的・共感的・支持的な人間関係の育成)
・ 子どもと関わる時間の確保
・ 健康福祉課・保育所との連携
・ 保護者との相談・交流・情報提供の充実

保護者・地域との連携

- ・ 学習支援ボランティアの奨励・依頼
・ あいさつ運動の推進(子どもたちへの声かけ)
・ 絵本の読み聞かせの推進
・ 早寝・早起き、朝ごはん運動の推進(基本的な生活習慣)
・ 家庭・地域の教育力の向上(「ならぬことはならぬ」という教え)
・ コミュニティ・スクール「おたまた学園」の取り組み(みんなで支え、みんなで育て、みんなが育つ)
・ ポータルサイト等での情報を発信し、家庭や地域との連携を図る。